

## 奈文研の「年輪年代法」データ不開示、市民団体が提訴

産経新聞

1/31(月) 19:23 配信



東京地裁が入る建物(今野顕撮影)

遺跡や建築物に用いられた木材の年輪幅から伐採年を特定する「年輪年代法」をめぐり、この測定法を日本で確立した奈良文化財研究所(奈文研、奈良市)を運営する独立行政法人「国立文化財機構」(東京)が市民団体の情報公開請求に対し年輪幅の基礎データを不開示としたのは不当として、市民団体側が31日、同機構を相手取り、不開示決定の取り消しを求める訴えを東京地裁に起こした。

奈文研のウェブサイトによると、奈文研は、ヒノキとスギの約3000年分の年ごとの年輪幅が分かる「暦年標準パターン」を作成。原告の市民団体「日本古代史ネットワーク」(東京)は昨年7月、同パターンの作成に用いられた基礎データの公開を求めたが「調査研究の公正かつ能率的な遂行を不当に阻害する恐れがある」として不開示の決定を受けた。

原告側は、法隆寺五重塔の心柱(しんばしら)など年輪年代法で推定された建築物15件の木材の伐採年が文献上の記録と比べて100年以上古く、飛鳥時代以前の基礎データが誤っている可能性がある」と指摘。「(誤っていれば)古代史の年表が全部ずれる形になる。データを公開し第三者が検証できるようにすべきだ」と訴えている。

国立文化財機構は「提訴の事実を含めて確認中であり、現段階ではコメントいたしかねる」としている。

## 記事へのコメント

① 「年輪年代法」は邪馬台国の所在地問題と深く関わっており、非常に重要な問題です。ぜひ開示していただき、多くの研究者が参加して検証する必要があります。最終的な解決のためには箸墓古墳の発掘を含む科学的解明が必要です。多くの国民、古代史・考古学研究者が求める「日本国」の出発点の解明が進むことを期待します。

② 開示しないのはどうかと思うが、仮に開示されたとしてどう検証するつもりなんだろう。おそらく、統計的なことなんだろうから、そのサンプルを全部追い掛けるつもりかな? 現存しないものもありそう。

③ ひとつの基準だけでは年代は決定されない。土器、瓦、古文書等。様々な様式に照らし合わせクロスチェックして年代は決定してる。開示しない理由は分らんけど。

④ 何故基礎データの公開が「調査研究の公正かつ能率的な遂行を不当に阻害する恐れがある」のか理解できません。よほど困ることでもあるのかと勘繰ってしまう。安倍さんと同じかも。

⑤ 有名だよ、不開示。

誰もホントかどうか分からない。有るのかどうかも分からない。